

5177 ^{くら}久楽の世界の旅：歴史・^{つわもの}強者どもが夢の跡

ゆっくりと光景を楽しむというより、歴史に思いをはせてしまう。
人間の歴史、私には、戦いの歴史とも言える。栄華や安定は、ひと時。立ち止まるのは、
ひと時だが、好むと好まざるに関わらず、次への戦いの準備も必要。
この場合は、このひとり旅・イタリア周遊。無事故。面白く楽しく心身健康最優先。
どんな時間の使い方をするか。野暮な思いが、脳裏をよぎる。



